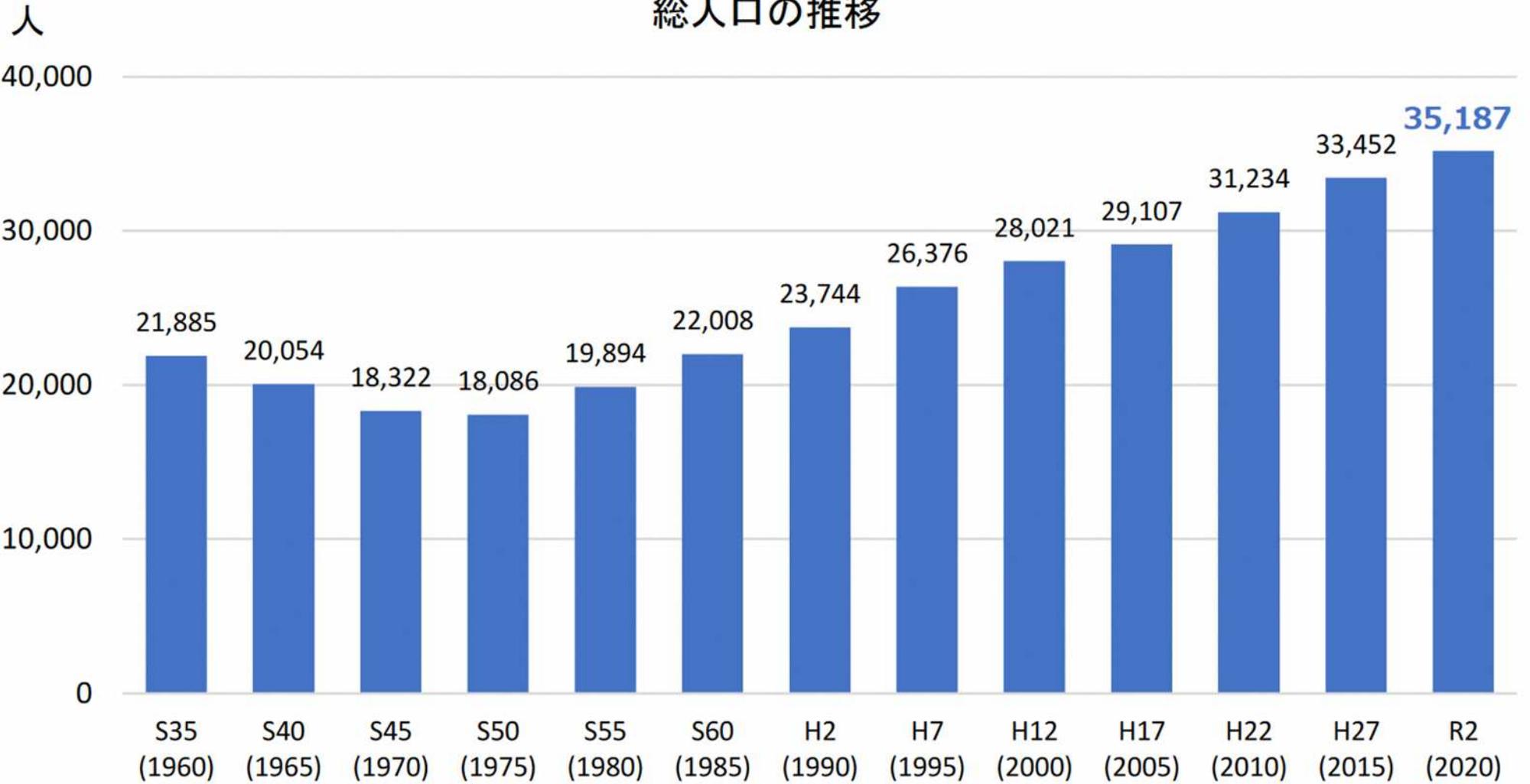


# 大津町の現状

(町づくり町民懇談会資料抜粋)

## 総人口の推移



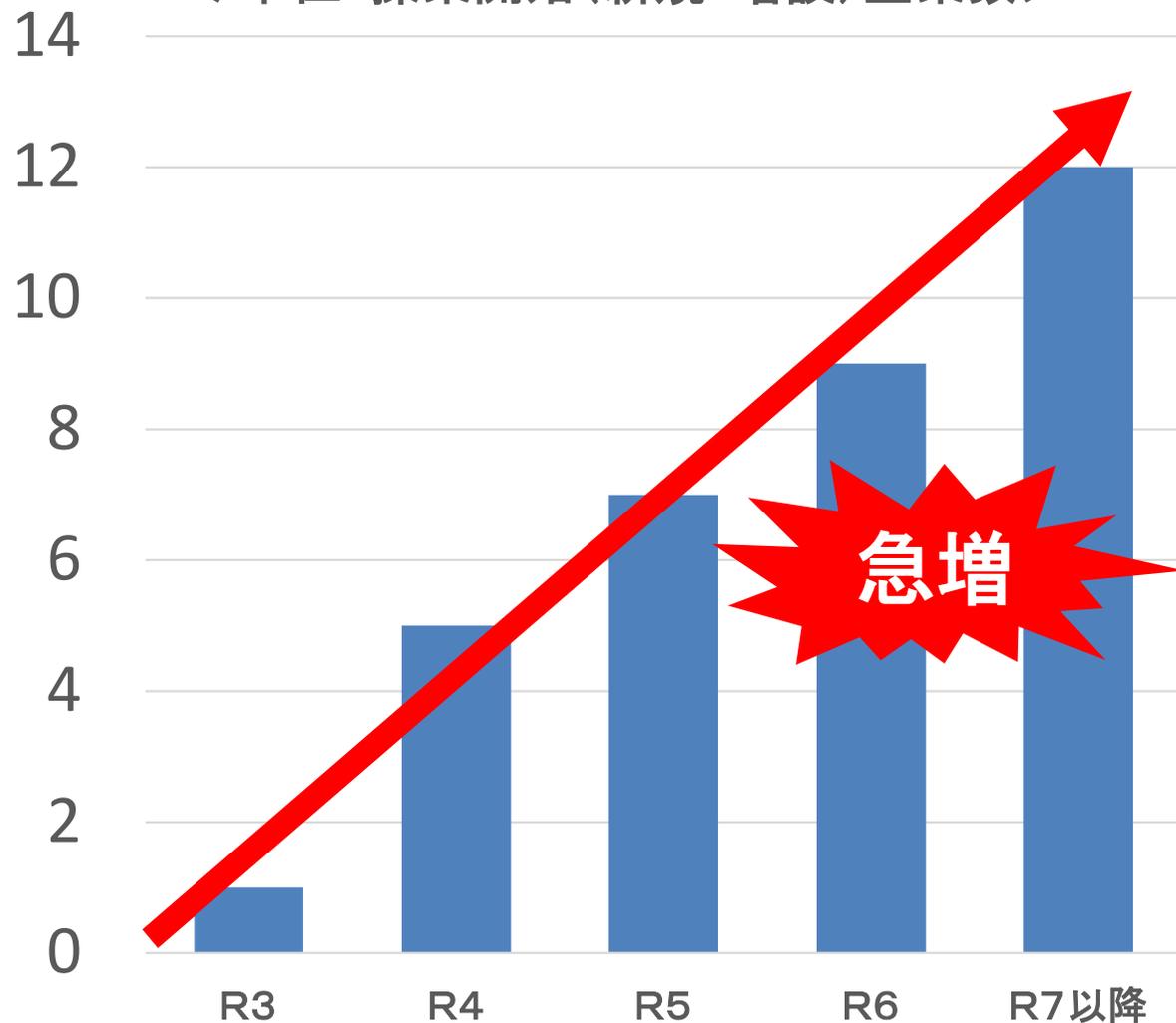
- 熊本市と阿蘇市の間に位置し、空港までは車で10分。町内をJR豊肥本線が横断し、JR肥後大津駅(阿蘇くまもと空港駅)を有する。
- 本田技研熊本をはじめとした企業の城下町、熊本市のベッドタウンとして人口は30年以上にわたり増加傾向。
- 肥後大津駅は空港ライナーや東海大学熊本臨空キャンパスのスクールバスが発着し、さらに周辺に3つの高校や多くのホテルを有することから幅広い年齢層が往来する核の一つとなっている。今後は空港アクセス鉄道、中九州横断道の開通が計画されている。
- 農商工併進のまちづくり。特産品は県内一の生産量を誇る「さつまいも」。
- 歴史文化にも恵まれており、スポーツも盛ん。



**いま起きている変化**

# 企業進出・増設の状況

＜ 単位：操業開始(新規・増設)企業数＞



※操業開始時期未定の企業はR7以降に計上

進出・増設企業内訳

半導体関連	半導体製造・設計	13
	産業用ガス・薬品・水処理	2
	関連材料	2
	倉庫・物流	7
	人材派遣	2
	小計	26
	IT	3
	食品製造	1
	ホテル	3
	その他	1
	合計	34

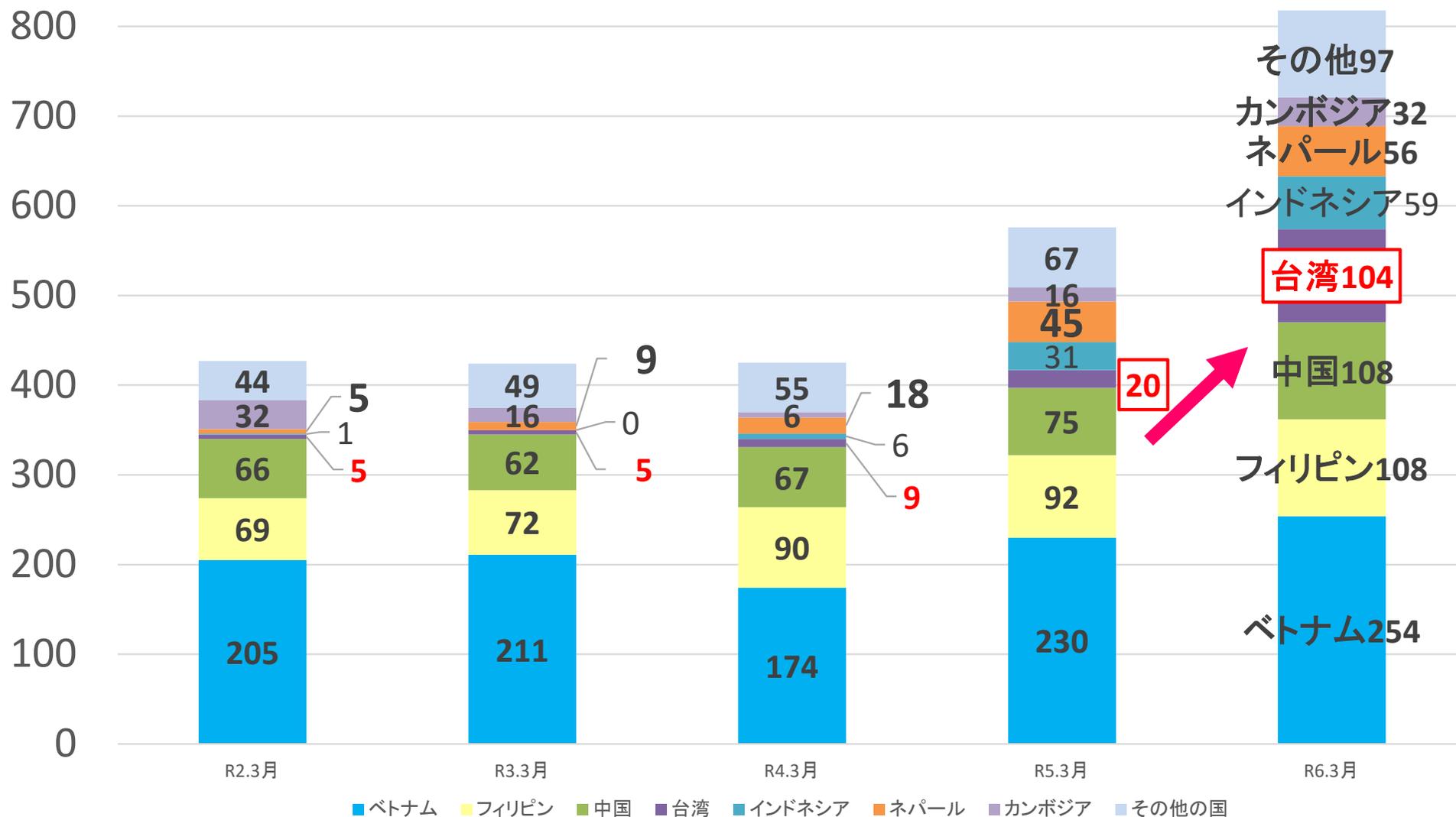
# 住宅新規開発の状況

< 単位:戸数(宅地数+アパート等の室数) >



※R6年3月末までの開発申請件数

# 大津町の外国人住民数



年度	R2.3	R3.3	R4.3	R5.3	R6.3
外国籍住民合計	427	424	425	576	818
町全体人口	35,162	35,434	35,757	35,843	35,961
外国籍住民割合	1.2%	1.2%	1.2%	1.6%	2.2%

# 企業集積地・交通結節点としての役割の拡大

- ✓ JASMおよび関連企業の進出
- ✓ 南阿蘇鉄道の肥後大津駅乗り入れ
- ✓ 阿蘇くまもと空港のリニューアル、および国際線増便(空港ライナー)
- ✓ 東海大学臨空キャンパスの開校およびスクールバスの運行開始
- ✓ 人口増加による通勤、出張者増
- ✓ 阿蘇の復興・復旧、コロナの収束(観光客の復活)
- ✓ 多くのホテルの建設

さらに今後は

- ✓ 企業の更なる集積と住宅・人口増加
- ✓ 阿蘇くまもと空港の路線拡大(アジアの玄関)
- ✓ 中九州横断道路の開通
- ✓ 空港アクセス鉄道の開通
- ✓ 新大空港構想